

審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	平成 30 年度 「松阪市と三重労働局との雇用対策協定」に基づく運営協議会
2. 開 催 日 時	平成 30 年 6 月 14 日（木） 10 時 30 分～11 時 35 分
3. 開 催 場 所	松阪市産業振興センター 3 階 小研修室（松阪市本町 2176）
4. 出席者氏名	（委 員） ○内藤彰彦、田中秀治、西山 聡、◎村林 篤、川村浩稔 【◎会長、○会長代理】 （事務局） 松阪市商工政策課 北畠和幸、森 冬香
5. 公開及び非公開	公開
6. 傍 聴 者 数	なし
7. 担 当	松阪市 産業文化部 商工政策課 勤労消費者係 北畠、森 TEL 0598-53-4338 FAX 0598-22-0003 e-mail syok.div@city.matsusaka.mie.jp

協議事項

- (1) 平成 29 年度事業報告について
- (2) 「就労の広場（求職者相談コーナー）」の実績報告について
- (3) 平成 30 年度事業計画（案）について

議事録 別紙のとおり

平成 30 年度「松阪市と三重労働局の雇用対策協定」に基づく
運営協議会 定例会 議事録

日時 平成 30 年 6 月 14 日（木）10：30～11：35

場所 松阪市産業振興センター 3 階小会議室

【協議会】出席者（所属）（敬称略）（◎：会長、○：会長代理）

○内藤 彰彦（三重労働局 職業安定部長）

田中 秀治（三重労働局 職業安定課長）

西山 聡（松阪公共職業安定所 所長）

◎村林 篤（松阪市 産業文化部長）

川村 浩稔（松阪市 商工政策課長）

【作業部会委員】出席者（所属）（敬称略）

富山 晃伸（三重労働局 職業安定課長補佐）

辻村 尚人（松阪公共職業安定所 統括職業指導官）

北畠 和幸（松阪市 商工政策課 勤労消費者係長）※事務局兼任

【事務局】出席者（所属）（敬称略）

森 冬香（松阪市 商工政策課 勤労消費者係）

【事項】

1. あいさつ

各委員より一言ずつ自己紹介

2. 審議事項

1) 平成 29 年度事業報告について

事務局から資料に沿って説明。

【質疑応答】

（田中）障がい者雇用促進のための企業向け講演会（セミナー）について、47 社参加となっているが、どのように情報提供しているのか？

（北畠）募集、受付については、ハローワークで案内通知を出しており、参加申し込みもハローワークで取りまとめている。

（田中）参加企業の中で障がい者の法定雇用率未達成企業の参加割合は？

(北畠) 達成事業所にも案内しているが、基本的には未達成事業所を中心に案内しているため、参加の多くは未達成事業所である。

(西山) 障がい者雇用促進のための企業に対するトップセミナーについて、所長、市長・副市長が訪問するにあたって、マスコミも一緒に同行するのかわかっていますか？

(北畠) 同行することもある。ただし、事業所単位での達成・未達成は非公表事項のため、トップセールスとして報道提供する際の事業所は達成企業を訪問するようにしている。

(内藤) 若年者の地元企業への就職について、高校の先生方はどのように考えているのかわかっていますか？

(北畠) 市長は、「高校の進路担当の先生方は、大企業に何人入れたということで胸を張らずに、地元の企業に何人入れたかということで胸を張ってほしい」と言っている。高校として大企業とのパイプをつなぐために頑張るのもいいが、地元企業に就職していただくというのが、人口減少対策・抑制の面で大切であると市長は強く言っている。その部分を改めて高校の先生方にもお伝えしたい。6月から7月頃にかけて、副市長・教育長と東紀州、伊勢・志摩の高校を訪問させていただいて、松阪地域で就職を検討される方がいたら積極的に支援、協力させていただくというお願いをしてくる予定である。学校の先生方もキャリア教育に力を入れないといけないし、入れている。飯南高校でも昨年もさせていただいているが、なかなか自分が就職するイメージが湧かないし、湧いても就職する主体性がない。そのような部分を企業の方の生の声を聞いたり、見たりしながら職業観を醸成する必要がある。一旦外へ出ていってしまっても、地元へ帰ろうかと思ったときに、どんな企業があるかわからないということではいけないので、高校生のうちからいろんな企業を見ておく、知っておくことが大事。昨今は高校の生徒さんたちに、眺めておいてもらうだけでもいいので、ガイドブックを持っておいていただいて、活用していただいている。

(内藤) 実際に航空関係の組合や三重化学工業を見学してわかった、学生にアピールできる点は？

(北畠) 航空機部品については、平成27、28年度にも三菱重工株式会社飛鳥工場を、学校の先生方に見学していただいている。平成29年度は、組み立ての一連の工程を全て見るために航空機部品生産協同組合を見学させてもらったことがよかったと思う。三重化学工業が何をしている会社なのか地元の人でもわからない人もいますが、昨年松阪市の企業誘致連携課がハンズオン支援を行った。高校の先生に知っていた

だいて、生徒さんに伝えていただくと、生徒さんも興味を持っていただける。多気町のみずほの里については、介護の職場は非常に離職率が高かったが、施設の中に託児所をつくったら急激に離職率が下がった。また、積極的に地元の高校生を採用している。離職率が下がったという話を高校の先生方にお伝えすることで、生徒さんにもアピールしていただいている。

2) 「就労の広場（求職者相談コーナー）」の実績報告について
事務局から資料に沿って説明。

3) 平成 30 年度事業計画（案）について
事務局から資料に沿って説明。原案どおり承認された。

3. その他
特になし

【資料】

事項書、運営協議会委員名簿、運営協議会設置要綱、平成 29 年度事業報告、「就労の広場」の利用実績等について、平成 30 年度事業計画（案）

【議事録担当】

松阪市 産業文化部 商工政策課 勤労消費者係 森
松阪市殿町 1340 番地 1
電話 0598-53-4338 FAX 0598-22-0003
e-mail syok.div@city.matsusaka.mie.jp